



木下恵介記念館 No.11 冬号

栄町だより

Keisuke Kinoshita Memorial Museum

公益財団法人 浜松市文化振興財団
発行：木下恵介記念館
〒432-8025 浜松市中区栄町3番地の1
TEL&FAX 053-457-3450
E-mail: kinoshitakan@hcf.or.jp
http://www.hcf.or.jp
※ 無断複写・転載、放送、ネット流用を禁じます。



バックナンバーはホームページで。

～平成26年1月 年頭のご挨拶～

皆様方には、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
昨年は、木下恵介生誕100周年事業として、連続講座、特別展示など多くのイベントを開催することができ、多くの方に来館していただき、ありがとうございました。

木下監督の作品は、人間愛を描いているといわれていますが、それは決して硬直した主義主張によるものでなく、庶民の素直な気持ちで物事をまっすぐに見ることから生まれたものだと思います。

私は、監督が優れた芸術家であるというだけでなく、素晴らしいメッセージの発信者であることを誇りに思います。

さて、今年も皆様方には、監督からのメッセージを伝えてまいります。是非、お知り合いなどに監督の魅力をお伝えください。それでは、今年もよろしく願いいたします。

木下恵介記念館館長 柳瀬 淳一

木下恵介生誕100年記念展「天才と呼ばれたオトコII」

●展示替え

9月27日より一部展示替えを行いました。あらたに、お洒落な恵介監督にふさわしい「和服コーナー」や、生家尾張屋のあった「絵馬殿小路」地図、音楽への造詣の深さが感じられる多数のレコードコレクションの一部をご覧いただいています。



▲和洋問わず、クラシックから演歌まで。ジャンルの広さに驚かされます。



▲仕立ての良い大島紬や羽織の数々。きっとお似合いでしたでしょう。



◀昭和20年の空襲で生家「尾張屋」をはじめ中心部は全焼し、絵馬殿小路(通商うまいもの小路)も区画整理では廃道になってしまいました。

●木下恵介研究連続講座

各回40名～70名の多数のご参加をいただきました。皆様から質問があったり、笑い声やうなずく顔があったりと、有意義な時間をすごしました。

【第1回】
平成25年5月26日(日)

13時30分～

脇田茂氏(プロデューサー)+
上映「今日もまた
かくてありなん」



▲永遠のジェントルマン 脇田茂氏

【第2回】
平成25年8月4日(日)

13時30分～

横堀幸司氏(演出家)
+
上映「父」



▲エピソード満載。恵介監督の映画作家としての輝きを十分教えてくださいました。

【第3回】
平成25年10月27日(日)
13時30分～
劉文兵氏(映画評論家)+
上映「女」



◀ 恵介監督と中国との関わりを時系列で説明。納得の数々。

【第4回】
平成25年12月1日(日)
13時30分～
阿部勉氏(映画監督)+
上映「大曾根家の朝」



◀ 笑顔が素敵で少年のような心を持った監督です。

恵介監督お誕生日（12月5日）記念

大盛況でした!!

特別上映会 「香華」(昭和39年公開)

平成25年12月5日(木) 12時～15時45分
 一部 吾亦紅の章 1時間28分
 二部 三椏の章 1時間56分

出演:岡田茉莉子 音羽信子 加藤剛

3時間30分の超大作を一挙上映。満席になり入場をお断りすることに・・・それにしても豪華なセット、目を見張る衣装の数々。上映終了後には大きな拍手が長く続きました。



お花で楽しむ木下映画

前期:平成25年11月28日～12月4日
 後期:平成25年12月5日～12月11日



1F玄関ロビーがぱあっと華やかになりました。お誕生日を記念して美しいものが大好きだった恵介監督にお花を飾りました。しかも作品をイメージした力作ぞろい！
 昭和5年建造の旧浜松銀行協会のレトロな建物の雰囲気と絶妙なハーモニー。天国で楽しんでご覧いただけただけから!?

【前期】 5作品
 「香華」「二十四の瞳」
 「カルメン純情す」
 「大曾根家の朝」
 「永遠の人」

【後期】 5作品
 「香華」「女の園」
 「喜びも悲しみも幾歳月」
 「日本の悲劇」
 「笛吹川」

「はままつ映画祭2013」 ハママツ・シネマ・ワークショップ 開催される!

平成25年11月30日(土)
 10時30分～18時30分



今年のはままつ映画祭は、日頃映画館では上映されにくい短編映画作品を上映。出品作家や出演者等多彩なゲストとの交流も楽しく「創る・観る・知る」楽しさと若者たちのパワーに圧倒された一日でした。



▲メイン会場は木下恵介記念館2Fアートホール。お向かいの浜松市鴨江アートセンター(旧鴨江別館)では映画サロンが開催。行ったり来たりのコラボです。

～平成26年1月～3月の予定～

皆様お誘いあわせの上
 お気軽にお出かけください。

木下恵介監督作品 上映会

午前の部:10時～
 午後の部:14時～
 ※各回30分前に会場します。
 ※満席の場合はお断りすることがございます。
 ※入場料:100円

●平成26年1月19日(日)

時代劇の大スター阪東妻三郎主演の傑作喜劇

「破れ太鼓」 昭和24年 1時間49分
 モノクロ・スタンダード

出演:阪東妻三郎 村瀬幸子 森雅之 木下忠司

●平成26年2月16日(日)

ヒット作「カルメン故郷に帰る」の続編

「カルメン純情す」 昭和27年 1時間43分
 モノクロ・スタンダード

出演:高峰秀子 若原雅夫 淡島千景

●平成26年3月16日(日)

実弟・木下忠司 第1回映画音楽作品

「わが恋せし乙女」 昭和21年 1時間15分
 モノクロ・スタンダード

出演:原保美 井川邦子 増田順二

木下恵介研究連続講座

●平成26年3月23日(日)

13時30分～

生誕100年記念特別講座5回シリーズのラストは浜松在住の作家安東能明氏をお招きします。上映作品は・・・お楽しみに!

講座+上映会費:300円

次回のけいすけクラブは・・・

●平成26年1月11日(土)

13時30分～

●平成26年3月1日(土)

13時30分～

参加費:100円

KEISUKE Club
 木下恵介記念館

木下恵介記念館

〒432-8025
 浜松市中区栄町 3-1
 TEL/Fax 053-457-3450
 E-mail:kinoshitakan@hcf.or.jp
 管理運営/(公財)浜松文化振興財団

